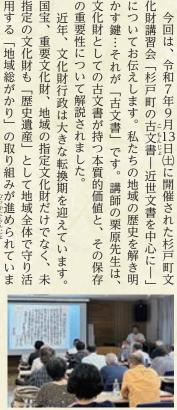
☎ 0480 (33) 1111 FM 0480 (33) 4550 ホームページアドレス http://www.town.sugito.lg.jp. 発行 杉戸町/編集 秘書広報課 〒345-8502 埼玉県北葛飾郡杉戸町清地2丁目9番29号

第19回

歴史こぼれ話~

杉戸町文化財講習会 「杉戸町の古文書― 近世文書を中心に



の重要性について解説されました。

講習会の様子

くはら▶ 5

講師:立正大学文学部専任講師 栗原健一先生



カードを は特製 ゼン キな1枚をお待ちし ています

掲載は受付順となりますので、 つき現在多くのご応募をいただいております。 応募から掲載までお時間がかかる場合があります。 了承ください。



気づき、その価値を見直すことが、地域の歴史を守る第一歩となりえるのです らこそ専門家任せにせず、ひとりひとりが関心を寄せ、身近な古文書の存在に

社会教育課

町史・文化財担当編

の喪失ではなく、

物理的に支える外部装置ともいえるからです。これを失うことは、単なる記 えます。古文書は、地域共同体が世代を超えて共有してきた記憶そのものを

地域の物語そのものの拠り所を失うことを意味します。だか

戻らず、地域の記憶は永遠に途絶えてしまいます。

栗原先生は、古文書が地域のアイデンティティを未来へ繋ぐ財産であると訴

とともに失われていくケースが後を絶ちません。一度失われた古文書は二度と 練が必要であり、所有者自身がその価値を認識できないまま、倉庫や蔵の整理 文書が処分されているのが現状です。古文書を読み解くには専門的な知識と訓 危機に瀕しています。「読めないから」、「価値がわからないから」と、多くの古 科書には載らない生活の実態がそこには刻まれています。 なっています。年貢の記録や村の取り決め、災害の記憶、

しかし、これらの貴重な資料は今、世代交代や空き家の増加に伴い失われ

らしぶりが記されており、地域の歴史を物語る確かな「証拠(エビデンス)」

人々の往来など、

特に江戸時代の村に残された「村方文書」には、当時の人々のリアルな暮



ちゃん 令和5年5月23日生



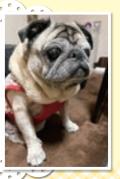
ちゃん 平成19年5月24日生



久間ミケ ちゃん



平成28年1月6日生



山口らめる ちゃん 令和4年1月12日生



令和 2 年10月29日生





読みやすい書体であるユニバーサルデザイン (UDフォント)を使用しています。







広報スマホ版







